

欧州建設資材規制(CPR: Construction Products Regulation)に関する試験を開始

一般社団法人電線総合技術センター(静岡県浜松市北区新都田1-4-4)は、この度ドイツの第三者認証機関であるVDE Testing and Certification Institute(ドイツ オフフェンバッハ)と、CPRに基づく電線・ケーブル試験の外部試験機関としての契約を締結致しました。

CPRは、CPD(Construction Products Directive)に置き換わりEU加盟国内での建設資材の安全性と流通の円滑化を目的に2011年に施行された規則で、最も大きな変更点は、メーカーのCE宣言に対してEUの通知機関(Notified Body)の関与が義務化されたことです。

今回のCPRでは建設物に恒久的に布設される電線・ケーブルも規制対象となっており、2017年7月1日より引火性、火炎伝搬性に関する性能宣言が強制となりました。

メーカーは、**整合規格に基づき指定機関で試験を実施し、指定機関が発行するClassification report（もしくはCE認証書）をもとに、性能宣言書(Declaration of Performance)を発行し、CE宣言することが要求されます。**

規定されている電線・ケーブルへの引火性・火炎伝搬性能グレードは7クラス(Aca, B1ca, B2ca, Cca, Dca, Eca, Fca)で、このうちクラスAca, B1ca, B2ca, Ccaグレードの性能宣言には、欧州委員会の認定を受けたNotified Bodyが発行するCE認証書が、またクラスDca及びEcaグレードには、欧州委員会の認定を受けた通知試験機関(Notified Testing Laboratory)が発行するClassification reportが必須となっています。

この度JECTECは、CPRのNotified BodyかつNotified testing laboratoryであるVDE Testing and Certification Instituteの外部試験委託機関として登録され、JECTECの試験結果が、VDE発行のCE認証書及びClassification reportに活用されることとなります。国内メーカーがJECTECをご利用いただくことで、試験サンプルの海外への送付が必要なくなり輸送時間とコストの削減を図れるとともに、JECTECでの立会試験の実施や型式試験、納期の短縮などが期待でき、迅速なEU市場への参入にご活用いただけます。

これを契機にJECTECは、VDE Testing and Certification Institute、及びその日本の窓口であるVDEグローバルサービスジャパン株式会社との連携を更に深め、国内メーカーの海外事業展開をサポートするための取組みを強化して行く予定です。なお、CPRに関してJECTECが実施する試験は次のとおりとなっており、CPRに関するお問い合わせ窓口はVDEグローバルサービスジャパン株式会社で行っております。

- EN 50399： 多条布設ケーブル延焼性試験
- EN 61034-2： ケーブル発煙性試験
- EN60754-2： 燃焼生成ガスの酸性度試験
- EN60332-1-2： ケーブル一条の燃焼試験



VDE GLOBAL SERVICES
Managing Director
Sven Öhrke氏 と
田邊センター長

CPR問合せ先
VDEグローバルサービスジャパン株式会社
〒541-0043
大阪府中央区高麗橋3-1-14高麗橋山本ビル
4F
カスタマーサービス部
Tel : 06-6232-1567, Fax : 06-6232-1568

本件に関するお問い合わせ先
一般社団法人電線総合技術センター
試験認証部
053-428-4685